

## ～SDGs達成に向けて～

# 研修員と高校生がジェンダー問題を考える

ジェンダー平等や女性のエンパワーメントの推進は、SDGsゴール5にうたわれ、先進国・途上国を問わず、共通の課題として国際社会において重要なテーマとなっています。

JICA九州では、(公財)アジア女性交流・研究フォーラムの協力のもと、ジェンダー主流化推進を担当する行政官を対象にした「行政官のためのジェンダー主流化政策」研修を実施しています。

研修員は日本や北九州、他国の政策や取り組みに関する事例を学び、性別に基づく差別を解消し、全ての人々が個性と能力を發揮できる平等な社会をめざして、自国の現状と課題をジェンダー視点で見直し、政策や事業に関する行動計画を検討します。

下記日程での取材について、ぜひご検討ください。

### 1. 研修参加国（6か国9名）

アフガニスタン、ブータン、カンボジア、コソボ、マラウイ、パキスタン

### 2. 研修期間

2019年6月9日～2019年7月11日

### 3. 取材対象日

| 日付          | 時間              | 研修内容                                                                                | 実施場所                            |
|-------------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 7月5日<br>(金) | 13:50～<br>15:40 | <b>市民交流会</b><br>高校生とJICA研修員が、SDGsゴール5「ジェンダー」について、ワークショップ形式で共に考え、理解を深め、問題解決の糸口を探ります。 | 自由ヶ丘高等学校<br>※直接の連絡は<br>お控えください。 |

### 4. 留意事項

高校生の撮影やインタビューには制限がありますので、予めご了承ください。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

取材ご希望の場合は、7月2日（火）までに下記までお申込みください。

JICA九州センター 研修業務課 野田、古谷

TEL 093-671-8288 e-mail: kicttp@jica.go.jp